

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	
登録診療科	婦人科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月
レジメン名	シスプラチン単剤(ホスアプレピタント)(子宮頸がん)		
疾患名	子宮頸がん		
適応分類	適応の備考		
1コース日数	21 日間	総コース数	コース 催吐性リスク 高度
抗がん剤投与量・投与日 シスプラチン50mg/m ² day1			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	ソルアセトF500mL	2 本 / body	4 時間	●																				
	点滴静注		/																						
2	側管	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body	30 分	●																				
(シスプラチンの投与前)																									
3	側管	ハロセトン注ハック0.75mg	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
(シスプラチンの投与前)																									
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	シスプラチン注	50 mg / m ²	2 時間	●																				
シスプラチンと同量の生食を抜いて混注する																									
5	主ルート	ソルアセトF500mL	2 本 / body	4 時間	●																				
	点滴静注		/																						
6	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
7	主ルート	生食100mL	1 本 / body			●	●																		
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分		●	●																		

【投与上の注意】

- ・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
 - ・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
 - ・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- シスプラチン: 希釈は生食のみ。
シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。
シスプラチン: 適宜利尿剤を投与